

地球温暖化防止大規模「国民運動」推進事業
実施設計に関するご提案

平成16年度、17年度版
【 概要版 】

はじめに、本日本お伝えしたいこと

以下の3点です

- 1) 単なる普及啓発に終わらず、実効あるものとなるために、この国民運動(仮)に必要なものは何か？
- 2) そして、運動を拡大・継続するために必要なものは何か？
- 3) PDCAサイクルの視点から見て、必要なものは何か？

1) 実効ある運動として必要なことはなにか？

実効のあがる、『運動のコンセプト』の構築

実効に結びつける、強力な『組織』の構築

具体的で誰でもわかりやすい『目標値』の設定

1) 実効ある運動として必要なことはなにか？

実効のあがる、『運動のコンセプト』の構築

「削減」から「創造」へ

CO₂を減らす

チーム・マイナス6%

に参加しよう。

「チームマイナス6%」というコトバは2つの意味を持つ。
それはすなわち、

事業者の自発的な参加を促す
“組織”としてのチーム

国民の前向きな行動の連鎖を促す
“思想”としてのチーム

創造と連帯のCO2削減運動

私たちが、毎日それとなく心がけていること。例えば部屋を冷やしすぎないこと。電気をこまめに切ること。歯みがき中の水道は止めること。アイドリングをしないこと。スーパーで袋を断わること。思えば、それらはすべてCO2を減らすことにつながっています。そう考えると、温暖化防止はちっともむずかしいことじゃない。仲間をどんどんふやせばいいんですよね。提案があります。

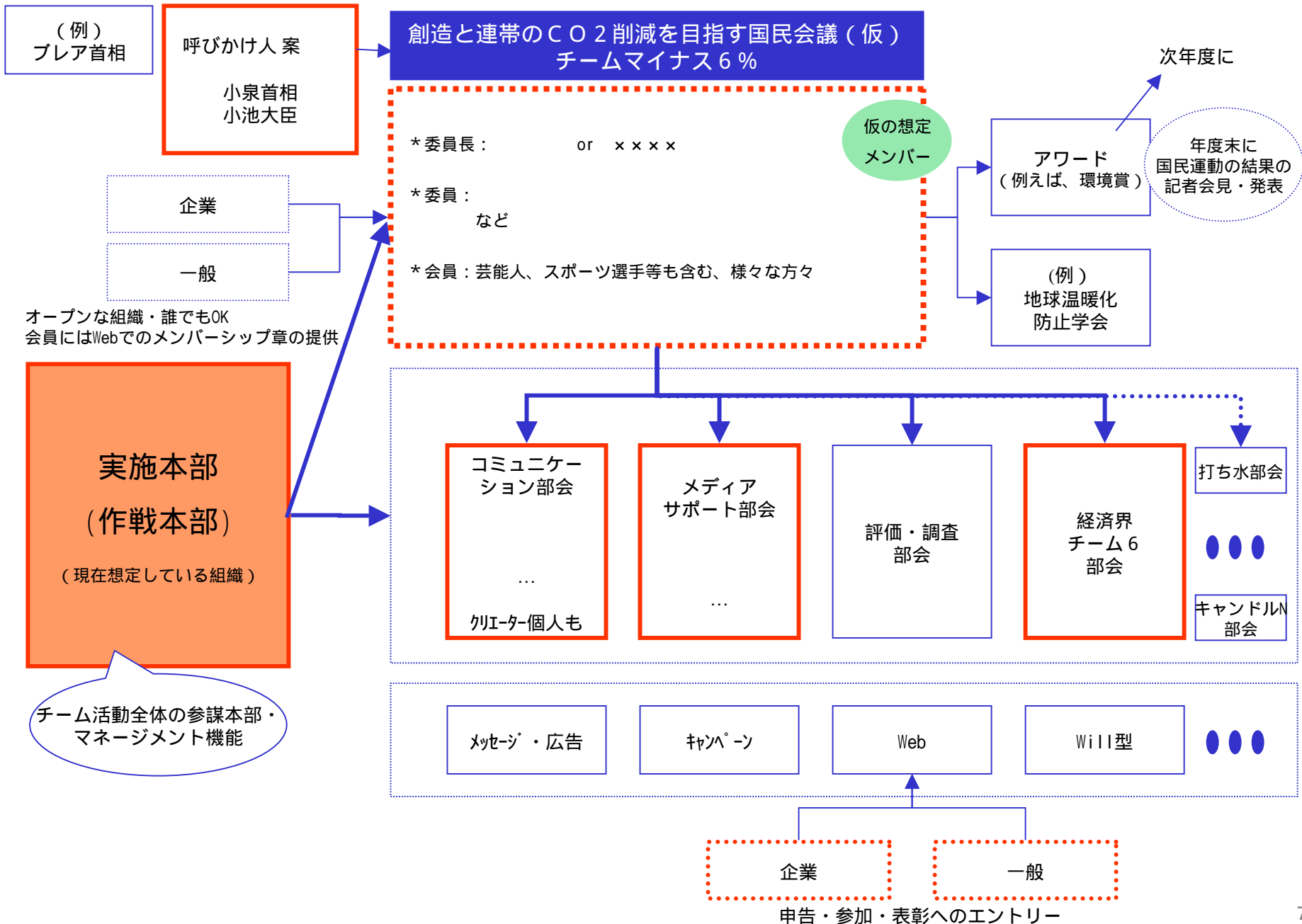
「CO2 6%削減」という目標を、日本は、どの国よりも早く実現しませんか。環境への関心が高く、自然を愛しつつ生きてきた日本人が、ひとつのチームのように力をあわせれば、きっとできます。そしてそれができた時、日本は、世界から本当に尊敬される国になるでしょう。経済のリーダーもいいが、環境のリーダーになることはもっとすばらしい。CO2を減らすこと。それはただ我慢をすることじゃなく、「すがすがしいくらし」という、誰もが願う大きなよろこびを創造すること。そう信じているのです。

CO2を減らす「チームマイナス6%」に参加しよう。

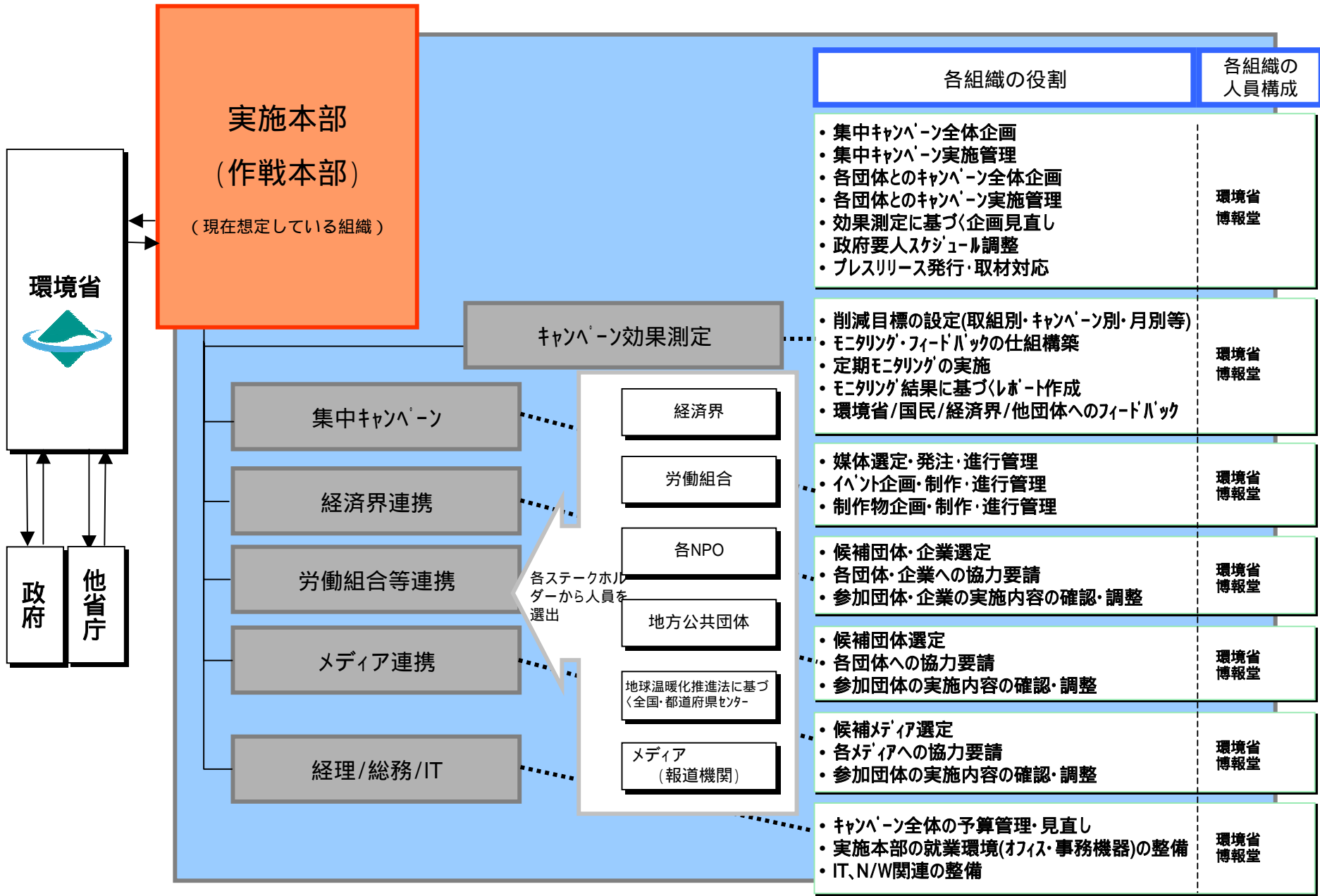
1) 実効ある運動として必要なことはなにか？

実効に結びつける、強力な『組織』の構築

1) - -1 組織体制について



1) 2 実施本部体制案



1) 実効ある運動として必要なことはなにか？

具体的で誰でもわかりやすい『目標値』の設定

1 -1 取り組むべき内容の整理

- 国民が行動に移しやすいよう、現在環境省が設定している「環のくらし」の37項目を、“難易度”“実現度”“機会”といった視点から整理。

「環のくらし」の37項目

- 自動車に乗るのを止めて公共交通機関に切り替える
- ハイブリッド自動車に乗り換える
- 屋根に3KWの太陽光発電を取り付ける

- パッシブソーラーハウスに住み替える
- 普通自動車から軽自動車に乗り換える(重量1/2)
- 燃料電池コージェネレーションを導入する
- 普通自動車から小型自動車に乗り換える(重量2/3)

- 太陽熱温水器を取り付ける

- 近所の人とカーシェアリングを行う(個人所有しない)

- CO2冷媒ヒートポンプ給湯器を導入する
- 家族が同じ部屋で団らんし暖房と照明の利用を2割削減

- 週2日往復8KMの車の運転を控える

- 効率が2倍のエアコンに買い替える

- ガラス窓をすべて真空ガラスにする

- プラスチックゴミを半分にする

- 待機電力を90%削減する
- 家庭用潜熱回収型給湯器を導入する

- 食器洗い器を導入する
- 自動車の定期点検の実施
- シャワーを1日1分減らす
- 買い物袋を持ち歩き省包装の野菜などを選ぶ
- 1日5分のアイドリングストップを行う

- 冷房温度を1度高く、暖房温度を1度低く設定する

- ジャーの保温を止める
- 内炎式のカステールに買い替える

37項目の取り組み内容、取り組み場所等から大きく6つのクラスターに分類することができる。



各取り組みの中から、すぐに取り組める行動と時間が必要な行動を分け、3年計画を前提に割り振る。

取り組み別の6クラスター

: 1年目に優先して実施する項目

取り組み1. 温度調節を通じた削減

- 冷房温度を1度高く、暖房温度を1度低く設定する
- 家族が同じ部屋で団らんし暖房と照明の利用を2割削減
- ガラス窓をすべて真空ガラスにする

取り組み2. 水道利用を通じた削減

- シャワーを1日1分減らす
- 風呂の残り湯を洗濯に使う
- 節水シャワーヘッド(浄水タイプ)の導入
- 食器洗い器を導入する

取り組み3. 自動車利用を通じた削減

- 1日5分のアイドリングストップを行う
- 急発進・急加速・急ブレーキをやめる
- 経済的な走行速度の維持
- 駐車違反をやめる
- カーエアコンの使用を控える
- 自動車に乗るのを止めて公共交通機関に切り替える
- 週2日往復8KMの車の運転を控える
- 自動車の定期点検の実施
- エコタイヤを装着する
- 自動車に不要なものを載せない
- ハイブリッド自動車に乗り換える
- 普通自動車から軽自動車に乗り換える(重量1/2)
- 普通自動車から小型自動車に乗り換える(重量2/3)
- 近所の人とカーシェアリングを行う(個人所有しない)

取り組み4. 商品選択を通じた削減

- 効率が2倍のエアコンに買い替える
- 内炎式のカステールに買い替える
- 屋根に3KWの太陽光発電を取り付ける
- パッシブソーラーハウスに住み替える
- 燃料電池コージェネレーションを導入する
- 太陽熱温水器を取り付ける
- CO2冷媒ヒートポンプ給湯器を導入する
- 家庭用潜熱回収型給湯器を導入する

取り組み5. 買物・ゴミを通じた削減

- 買い物袋を持ち歩き省包装の野菜などを選ぶ
- プラスチックゴミを半分にする
- 古紙100%を利用する

取り組み6. 電源を通じた削減

- 待機電力を90%削減する
- ジャーの保温を止める
- 春秋にエアコンのスイッチを抜く
- テレビにスイッチ付きコードを利用する
- テレビ番組を選び1日1時間テレビの利用を減らす

1) -2 1年目に集中して取り組むACT

- 1年目に取り組むCO2の削減に効果を持った項目を絞り込み目標として設定。

取り組み別の6クラスター

取り組み1. 温度調節を通した削減

- 冷房温度を1度高く、暖房温度を1度低く設定する
- 家族が同じ部屋で団らんし暖房と照明の利用を2割削減
- ガラス窓をすべて真空ガラスにする

取り組み2. 水道利用を通した削減

- シャワーを1日1分減らす
- 風呂の残り湯を洗濯に使う
- 節水シャワーヘッド(浄水タイプ)の導入
- 食器洗い器を導入する

取り組み3. 自動車利用を通した削減

- 1日5分のアイドリングストップを行う
- 急発進・急加速・急ブレーキをやめる
- 経済的な走行速度の維持
- 駐車違反をやめる
- カーエアコンの使用を控える
- 自動車に乗るのを止めて公共交通機関に切り替える
- 週2日往復8KMの車の運転を控える
- 自動車の定期点検の実施
- エコタイヤを装着する
- 自動車に不要なものを載せない
- ハイブリッド自動車に乗り換える
- 普通自動車から軽自動車に乗り換える(重量1/2)
- 普通自動車から小型自動車に乗り換える(重量2/3)
- 近所の人とカーシェアリングを行う(個人所有しない)

取り組み4. 商品選択を通した削減

- 効率2倍のエアコンに買い替える
- 内炎式ガスストーブに買い替える
- 屋根に3KWの太陽光発電を取り付ける
- パンプソーラーハウスに住み替える
- 燃料電池コージェネレーションを導入する
- 太陽熱温水器を取り付ける
- CO2冷媒ヒートポンプ給湯器を導入する
- 家庭用潜熱回収型給湯器を導入する

取り組み5. 買物・ゴミを通した削減

- 買い物袋を持ち歩き省包装の野菜などを選ぶ
- プラスチックゴミを半分にする
- 古紙100%を利用する

取り組み6. 電源を通した削減

- 待機電力を90%削減する
- ジャーの保温を止める
- 春秋にエアコンのスイッチを抜く
- テレビにスイッチ付きコードを利用する
- テレビ番組を選び1日1時間テレビの利用を減らす

6つの取り組み

取り組み1. 温度調節を通した削減

ACT1: エアコンは1 おさえよう

取り組み2. 水道利用を通した削減

ACT2: シャワーは1分早くとめよう

取り組み3. 自動車利用を通した削減

ACT3: アイドリングをなくそう

取り組み4. 商品選択を通した削減

ACT4: エコ製品を選んで買おう

取り組み5. 買物・ゴミを通した削減

ACT5: 過剰包装を断ろう

取り組み6. 電源を通した削減

ACT6: コンセントをこまめに抜こう

6つのクラスターの中に属するそれぞれの行動の中で、1年目に行うACTを抽出。



これらを、初年度の取り組み目標とし、残りの項目は2年目以降の目標とする。

1) 3 国民に理解・実践させやすくするための6つのACTごとのシンボル

ACT1: エアコンは1 おさえよう



CO₂を減らす

チーム・マイナス6%

に参加しよう。

真夏にふるえ、
真冬に汗をかく人間がいる国はおかしい。

ACT4: エコ製品を選んで買おう



CO₂を減らす

チーム・マイナス6%

に参加しよう。

環境を考えていない製品は
結局人間のことを考えていない製品だ。

ACT2: シャワーは1分早く止めよう



CO₂を減らす

チーム・マイナス6%

に参加しよう。

シャンプー中のシャワーはとめよ。
妻の指令は地球規模で正しかった。

ACT5: 過剰包装を断ろう



CO₂を減らす

チーム・マイナス6%

に参加しよう。

スーパーから家に移動するだけで
一生を終わる袋がある。

ACT3: アイドリングをなくそう



CO₂を減らす

チーム・マイナス6%

に参加しよう。

クルマを動かすからこそ、
ガソリンはエネルギーと言われる。

ACT6: コンセントをこまめに抜こう



CO₂を減らす

チーム・マイナス6%

に参加しよう。

例えば、数分しか働かないレンジが、
丸一日電気を食べてつづけている。